

## 事業形態・規模

○一般乗合、一般貸切、一般乗用

○岐阜県内に営業所(4営業所)

○全従業員：約320名(内乗務員：約180名)

- ・睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査を、全乗務員対象に実施するためスリープレコーダ2台導入。

SASスクリーニング検査については以前から実施。

## 課題及び課題に対する対策

### 課題

- ・医療機関で実施すると就寝環境変化による緊張からデータにばらつきが発生。
- ・医療機関においてデータ解析するため時間が掛かる。

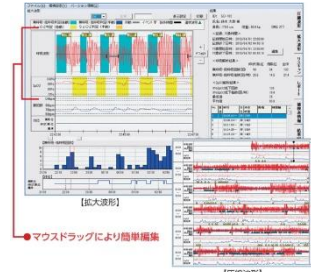
### 対策

スリープレコーダ導入

- ・就寝環境が変わることがないため適切な測定データが取得が可能になった。
- ・既存の事務所パソコンに付属のソフトをインストールする事により測定データの解析が可能になった。



スリープレコーダ



## SASスクリーニングによる結果

- ▶ 昨年122名が実施し、中等症以上が9名(内、シーパップによる治療者2名)

- ▶ 本人が症状を自覚する事により睡眠について気をつけるようになった。
- ▶ 治療者については、所属する営業所長と情報共有し、点呼時に健康状態の確認を徹底している。

- ・脳MRIを、45歳から5年毎に実施している人間ドックに追加。

## 脳MRI実施による成果

- ▶ 55歳 自覚症状のない脳腫瘍を早期発見できたため、手術し現場復帰。

## その他健康管理に関する取り組み

- ・専属の保健士を雇入れ健康相談を実施。
- ・外部カウンセラーを活用しメンタルヘルス導入。
- ・全営業所へ医療機関と同じ血圧計を導入。
- ・保健士による健康管理通信を毎月発行し掲示板に掲示。

